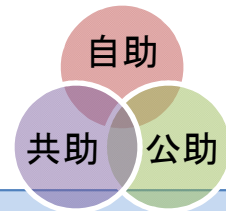


地域防災力強化支援事業

長岡市

事業目的

防災関係機関と連携し、自主防災組織の意識啓発・育成することで自助・共助のための地域防災力の向上を支援する。また、自主防災組織の活動の活発化と災害対応力の強化を目的とする。



事業内容

自主防災活動アドバイザーを派遣し、ワークショップを行いながら「防災マップの作成」、「防災活動計画づくり」、「防災訓練へのアドバイス」を行う等、災害が発生した際の対応や備えについて、地域住民とともに考えながら実施する。

(例: 防災マップの作成)

第1回ワークショップ
地域の危険箇所等の洗い出し

地域にどんな危険が潜んでいるか地図などを使って確認します。



第2回ワークショップ
地域課題の検討と防災計画づくり

地域での心配事に対して、何が出来るかを考えます。
(誰がいつ、どのように)

第3回ワークショップ
(予備)

第4回ワークショップ
成果発表

作成したマップを地域の皆さんに発表し、検討結果の周知をします。

地域での防災活動の実施

地域で出来る防災への備えや防災活動などを地域で実践します。



平成27年度地区防災計画モデル事業

長岡市

平成25年度の災害対策基本法の改正により、地域住民による自発的な防災活動に関する計画である地区防災計画制度が法制化されたことから、内閣府は平成26年度から地区防災計画モデル事業を実施。
今年度は長岡市から東神田3丁目地区が選定された。

平成27年度地区防災計画モデル地区事業地区一覧

東神田3丁目地区(ひがしかんだ)
[新潟県長岡市]

吉崎地区(よしざき)
[福井県あわら市]

中山五月台中学校区(なかやまさつきだい)
[兵庫県宝塚市]

真陽小学校区(しんよう)
[兵庫県神戸市]

大塚製薬工場と周辺自主防災会
[徳島県鳴門市]

金栄校区(きんえい)
[愛媛県新居浜市]

五明地区(ごみょう)
[愛媛県松山市]

高浜地区(たかはま)
[愛媛県松山市]

下知地区(しもじ)
[高知県高知市]

長江區(ちょうこう)
[宮崎県日向市]

上釜地区(かみかま)
[宮城県石巻市]

六美地区(むつみ)
[栃木県壬生町]

筑波山麓地区(つくばさんろく)
[茨城県つくば市]

トキアス管理組合
[東京都荒川区]

SYM三町会災害連合会(新花会・三組弥生会・三組町会)
[東京都文京区]

高木町自治会(たかぎ)
[東京都国分寺市]

本多連合町会(ほんだ)
[東京都国分寺市]

修善寺ニュータウン(しゅぜんじ)
[静岡県伊豆市]

矢作北学区(やはぎきた)
[愛知県岡崎市]

星崎学区(ほしざき)
[愛知県名古屋市中区]

神山連区(かみやま)
[愛知県一宮市]

美杉町丹生俣地区(みすぎちょうにゅうのまた)
[三重県津市]



● : 平成26年度モデル地区
★ : 平成27年度モデル地区

「防災まちづくり大賞消防庁長官賞」 受賞 長岡協働型災害ボランティアセンター

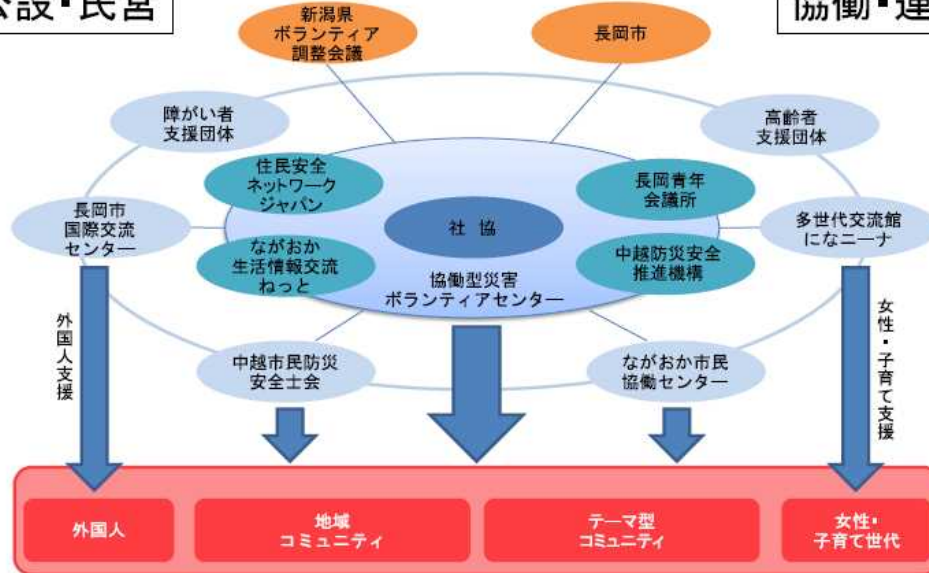
長岡市

「ジャパン・レジリエンス・アワード優秀賞」受賞 中越市民防災安全大学・中越市民防災安全士会

長岡協働型災害ボランティアセンター

公設・民営

協働・連携



協働型災害ボランティアセンターのイメージ図

災害VCに所属する団体がそれぞれの特徴やネットワークを活かして災害支援活動を行う。

募集中

中越市民防災安全大学 (平成27年度・第10期) 受講生を募集します。

期間：平成27年7月4日(土)～11月21日(土)
全13回(26講座)

中越大地震や東日本大震災の発生に伴い、市民による「防災」の重要性がますます高まっています。中越市民防災安全大学は、「安全」や「防災」をテーマに、専門的な知識や災害時に役立つノウハウや実践を学んだり、被災現場を視察できる連続講座です。広く市民の方々にご協賛いただくことも、防災に関わる人材の裾野を広げ、地域の防災活動や災害時に活躍できる人材、災害や防災の知識・教訓等を語り継ぐ人材を育成することを目的としています。

今年10年目を迎えた中越市民防災安全大学では、これまでに432人の卒業生(中越市民防災安全士)が誕生しており、地域防災活動等で活躍しています。また卒業後の進路としてまちなか大学院で学ぶこともでき、さらに専門性を伸ばすことも可能です。

◆安全大学の学習のポイント

- ・中越大地震や東日本大震災の経験や教訓を学ぶ
- ・災害のメカニズムなどの基礎知識を学ぶ
- ・災害時の対応や平時からの防災対策について学ぶ
- ・災害時における様々な防災関連団体の活動について学ぶ

◆こんな人におすすめ

- ・防災や災害に関する知識や技術を習得したい方
- ・災害時の対応行動について学びたい方
- ・中越大地震や東日本大震災についての知識を深めたい方
- ・地域の防災活動を活性化させたい自主防災会の関係者など



「中越市民防災安全士」認定証

中越市民防災安全大学を卒業すると...

- ◆安全大学の卒業生には、氏名入りの「中越市民防災安全士」認定証を交付します。
- ◆卒業生でつくる「中越市民防災安全士会」に入会できます。安全士のネットワークを形成しながら、次のような活動をしており、活躍の場が広がります。
地域の防災訓練などの防災啓発活動 / 応急手当やAEDの講習 / 講演会や講習等にスタッフを派遣 / 市民、会員に向けた情報発信、研修・イベントなどを企画
- ◆安全大学を受講することにより、全国にも通用する「防災士」の受験資格も取得できます(通常は6万円程度必要、本受講生は不要)。講座最終日には「防災士試験」があり、合格すれば(後日発表)、「防災士」の資格を得ることができます。